

日本特殊教育学会第63回大会（2025水戸大会）

『つながる・超える・生み出す：
新しい特別支援教育を目指して』
大会通信

ご挨拶

日本特殊教育学会第63回大会 準備委員会
委員長 勝二 博亮(茨城大学)

日本特殊教育学会第63回大会を茨城大学が担当させていただくことになりました。会期は **2025年9月13日(土)~15日(月・祝)の3連休**で、水戸の街中に新しく開設された『**水戸市民会館**』で開催いたします。水戸市民会館は水戸駅からのメインストリートに位置し、大変アクセスのよい場所となっています(水戸市民会館の隣に水戸芸術館、京成百貨店があり、これらの3つの施設をあわせたエリアは”MitoriO”と呼ばれています)。水戸での開催は、1991年の第29回大会にまで遡ります。当時は故吉岡伸先生を大会長として茨城大学水戸キャンパスで行われました。あれから30年以上の時を経て、再び水戸の地で会員の皆さまをお迎えできることに感謝申し上げます。

第63回大会については前回大会に引き続き対面開催で実施いたします。大会テーマは、「つながる・超える・生み出す:新しい特別支援教育を目指して」としました。茨城大学には脳波や脳血流など各種生理機能計測機器を有した障害児生理研究室があり、特別支援教育分野において先進的かつ挑戦的試みを続けてきました。生理機能計測機器の中には心拍や視線など昔に比べると身近に計測が可能になったものもあります。このような技術革新が目覚ましいなかで、さまざまな立場、さまざまな専門領域の人が“つながり”、その中でイノベーションが生じ、これまでのものを“超えていく”ことで“新しい特別支援教育”が“生み出される”ことが期待されます。これらのワードの一部は第61回大会と第62回大会から引き継がせてもらいました。第63回大会では、さまざまなつながりによって生み出される新たな試みを示すことができればと思います、シンポジウムを企画するとともに、若手の新進気鋭な研究者に教育講演をお願いいたしました。

なお、会場となる水戸市民会館は、過去の大会で会場となった国際会議場と比べると、余裕をもったキャパシティーという訳ではありません。そのため、工夫をしながらコンパクトな大会運営していきたいと考えております。たとえば、発表時間については、これまでの120分から90分のまとまりとし、休憩時間も短縮したいと考えております。自主シンポジウムについては、あらかじめ部屋の大きさごとに先着順での申込みです。このように、従来とは異なることも多くなりますが、近隣に国際会議場をもたずとも大会運営ができるような工夫が求められています。会員の皆さまには、この点についてご理解いただき、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、茨城県はいつも魅力度ランキングの下位に位置しております。しかし、水戸市には「日本三名園」のひとつである偕楽園、日本最大規模の藩校である弘道館などがございます。少し足を延ばせば、大洗や那珂湊で海の幸を堪能することもできます。大会で熱い議論を交わしながら、その後は水戸、茨城を堪能していただけたらと願っております。多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしております。



大会に参加される会員の皆様へ
～必ずお読みいただき、ご確認ください～



- 大会への参加、シンポジウム・発表の申し込み、参加費の納入、アクセシビリティの申し込み等の締め切り期日を必ず守ってください。
- 発表論文原稿ならびに当日の発表等に際しては、倫理綱領および倫理規定の内容を確認し、厳守するようお願いいたします。倫理審査を通過しない発表等は受け付けられません。
- 発表に際しては、在席時間を厳守するようお願いいたします。
- シンポジウムや発表は、登壇・発表するご本人の会場での滞在が求められます。ICT 機器や WEB 等を活用した映像、遠隔での登壇・発表は認められません。
- やむを得ない事情に応じて発表を辞退する、あるいは発表者を交代する場合は、必ず事前に運営事務局に申し出てください。
- 自主シンポジウムに登壇される参加者は、大会を通じての自身の登壇回数を必ずご確認ください。
- 大会プログラムの日程・時間の変更に関するご要望につきましては、一切、受け付けることはできません。大会日程を必ずご確認くださいませますようお願いいたします。
- 本学会では、障害のある参加者に向けてアクセシビリティ・サービスを実施しております。サービスのためにシンポジウムや発表における当日資料の事前提出をご依頼することがありますので、ご協力をお願いします。

以上の点につきまして、違反等が確認された場合は、発表等を取り消す場合もあります。

会員の皆様におかれましては、ご留意いただけますようお願い申し上げます。

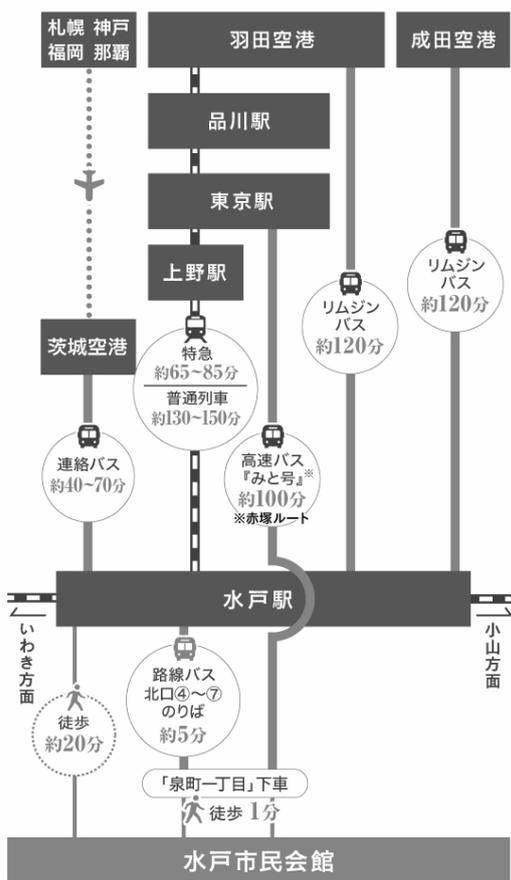
開催概要

開催日時・会場

会期：2025年9月13日(土)～9月15日(月・祝)

会場：水戸市民会館（〒310-0026 茨城県水戸市泉町1丁目7番1号）

●会場までのアクセス



JR 東京駅から

品川駅、東京駅、上野駅方面からお越しの方

●高速バス

『みと号』(赤塚ルート)にて約100分、
「泉町一丁目」下車、徒歩1分

●特急 常磐線『ひたち』『ときわ』約65分～85分

●普通列車 常磐線 約130分～150分

JR いわき駅から

●特急 常磐線『ひたち』『ときわ』約70分

●普通列車 常磐線 約100分

茨城空港から

札幌、神戸、福岡、那覇方面からお越しの方

●連絡バス 約40分～70分

羽田空港 または 成田空港から

●リムジンバス 約120分

JR 水戸駅から

●路線バス

北口(4～7番のりば)から約5分、

「泉町一丁目」下車、徒歩1分

●徒歩 約20分

●自転車 水戸駅北口のステーションから15分以内



第 63回大会の日程(予定)

日程	午前	午後
9月13日(土)	(編集委員会)	企画シンポジウム 自主シンポジウム、研究発表
9月14日(日)	企画シンポジウム 自主シンポジウム、研究発表	特別講演、企画シンポジウム 自主シンポジウム、研究発表
9月15日(月・祝)	企画シンポジウム 自主シンポジウム、研究発表	自主シンポジウム、研究発表

※企画段階につき、変更する可能性もあります。また、オンラインによる配信はありません。

第 63回大会の主な企画

(1)研究発表

ポスター発表 (口頭発表はありません)

(2)自主シンポジウム

(3)特別講演(9月14日)

テーマ案 : 「ミライとつながる技術」

講師 : 本多達也(富士通) 他

司会 : 勝二博亮(茨城大学)

(4)国際シンポジウム

(5)学会・大会企画シンポジウム

(6)教育講演

(7)会員のつどい・受賞者講演

(8)フューチャーリサーチアワード

大学院生が筆頭となる研究発表を対象として選考を行う予定です。実施詳細につきましては、後日お知らせします。

アクセシビリティ・サービス

大会期間中、会員の様々なニーズに応えるため、障害のある方を対象にアクセシビリティ・サービスを提供いたします。詳細は大会ホームページをご覧ください。アクセシビリティ・サービスをご利用いただくにあたっては、サービス担当者の手配や配置などの準備や調整が必要となりますので、期限(5月30日(金)18:00)までに、事前のお申込をお願いいたします。

アクセシビリティ・サービスのお申し込みについては、以下の点にご留意ください。

1. 障害のあるご本人以外のお申込はお受けできません。
2. アクセシビリティ・サービスの提供は、基本的に以下の2つの場合に限定されます。
 - (1)障害のある方ご自身が発表する研究発表およびシンポジウム
 - (2)障害のある方が参加を希望する研究発表およびシンポジウム
3. ご自身が発表する・しないに関わらず、大会の事前参加申込みが必要です。
4. 必ず期日までにWEBから申し込みをしてください。期限後および当日の申込みは受付いたしません。
5. 事前にお申込いただいた方には、大会プログラム公開(7月中旬予定)後に、参加を希望する研究発表、シンポジウム等について確認させていただきますが、各参加者のサービスの希望が異なるプログラムに分散する場合など、サービス希望の状況によって、サービスを提供するプログラムを限定させていただきます。

その他

- 学会参加者を保護者とする生後3ヵ月～小学校6年生までのお子さまについて託児室を設置します。委員会が窓口となり当日、保育士・幼稚園教諭等の有資格者が保育を行います。詳しくは今後、大会ホームページに掲載しますのでご確認ください。
- 今大会では、旅行会社による宿泊の斡旋は行いません。

お問合せ先

参加申し込み・発表申し込み・原稿投稿に関するお問い合わせ

日本特殊教育学会第63回大会 運営事務局
〒650-0031 神戸市中央区東町123-1 貿易ビル4階 株式会社コンファラボ内
TEL:050-5527-7192 (平日10:00-18:00、土日祝休業)
E-mail: jase.taikai@conf-lab.com

第63回大会ホームページ

<https://www.jase.jp/taikai63/>



参加申し込み・発表申し込み要項

大会までの主なスケジュール

期 日	内 容
4月上旬～	<ul style="list-style-type: none"> ・大会参加申込 開始 ・ポスター発表・自主シンポジウム 申込および原稿投稿 開始 ・大会参加費、研究発表費、自主シンポジウム企画費等 払込み開始
2025年5月30日(金)18:00 ※締切厳守してください。これ以降の申し込みは一切受け付けません。	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター発表・自主シンポジウム 原稿投稿締切 ・大会参加申込(前期) 締切 ・アクセシビリティ申込 締切 (会員、非会員にかかわらず全員) ・大会参加費、研究発表費、自主シンポ企画費等 払込み締切
2025年6月中旬(予定)	(抄録原稿の倫理審査結果、発表可否の通知)
2025年7月中旬頃	大会ホームページにてプログラム公開
2025年7月31日(木)	大会参加(後期)締切
2025年8月上旬	プログラム集発送

※予定につき、変更する場合がございます。



今大会のポイント

- 研究発表費・自主シンポジウム企画の申込・論文原稿・諸費用納入の締切は、**すべて5月30日(金)18:00です。**
- 開催形式は<現地開催>です。オンライン・オンデマンド配信による参加および発表はありません。
- シンポジウム等の枠は<90分>での実施といたします。前回大会と発表時間が異なりますのでご注意ください。
- 自主シンポジウムの会場は**大(90名)・中(56名)・小(36名)**の3つの規模で用意しております。
会場は**申し込み順(先着順)**に希望を受け付けますので、参加申込時に希望会場を選択してください。
なお、各規模の会場数に限りがあるため、ご希望に添えない場合もあります。また、**全ての会場が埋まった時点で申し込みを締め切らせていただきます**(110枠程度を用意できる予定です)。
- プログラム集は、学部生をのぞく参加者全員に、冊子を配布いたします。名札を同封し、事前送付いたします。
- 発表論文集は PDF のデータ形式にて大会ホームページより各自ダウンロードしていただきます。CD-ROM による配布はいたしません。CD-ROM が必要な方は、参加申込時に購入の申込みをしていただきます。
- 本大会においては、会場での当日参加申し込みも実施します。

申し込みの手順



大会参加費および諸費用

大会参加費

種別	前期 (~5/30迄)	後期 (~7/31)	当日	
正会員	9,000 円	10,000 円	12,000 円	全ての企画に参加可能 ※発表論文集(PDF)とプログラム集(冊子)を含みます。
大学院生・研究生・ 専攻科(会員・非会員)	3,000 円		5,000 円	
非会員	10,000 円	11,000 円	13,000 円	
学部生	無料 (参加申込 必要)		2,000 円	全ての企画に参加可能 ※学部生は発表関与者にはなれません。 ※プログラム(PDF)を含みます。 ※発表論文集(PDF)は含みません。

* 学部生・専攻科学生・研究生・大学院生(現職教員等の社会人学生を含む。科目等履修生は除く。)で、学生証の提示があった方は、「大学院生・専攻科」に該当する参加費となります(申込の際に画像データをアップロードいただきます)。学生証の提示がない場合は割引の対象となりませんので、ご注意ください。

* 当日参加申し込みを希望される場合

必ず事前に、大会ホームページからの参加登録をお済ませの上、当日受付のデスクへお越しください。
(お支払いは、クレジットカード決済のみとなります。)

研究発表費・自主シンポジウム企画費・プログラム・発表論文集

研究発表筆頭発表者および自主シンポジウム企画者は、大会参加費の他に費用が必要となります。

研究発表費 (ポスター発表)	5,000 円	大会参加費とは別に必要となります。 研究発表の筆頭者は必ず 5/30までに納付してください。
自主シンポジウム企画費	20,000 円	大会参加費とは別に必要となります。 企画者は必ず 5/30 までに納付してください。
発表論文集(CD-ROM)	2,000 円	希望者のみ。参加登録時に申込みできます。 (学会当日の会場でお渡しします)

大会参加申し込み方法

- ① 大会ホームページの「参加申込」ページより、受付システムにアクセスしていただき、参加者登録(新規アカウント登録)をお済ませください。登録には会員ID(数字8桁)が必要です。
- ② ご登録いただいたメールアドレスとパスワードで、マイページにログインしてください。
- ③ マイページの「参加登録」より、参加および発表申込みを行ってください。
- ④ 参加費および諸費用の納入を行ってください。参加費の納入をもって、登録の完了となります。ご登録いただいたアドレス宛に確認メールが自動配信されるので、必ずご確認ください。
- ⑤ 発表申込みされた方は、マイページの「投稿」より論文投稿を行ってください。

申し込み・納入締切とお支払い方法

前期申し込み締切・・・**2025年5月30日(金)18:00**

後期申し込み締切・・・**2025年7月31日(木)18:00**

- お支払いは「銀行振込」または「クレジットカード決済」のいずれかを選択してください。
- 納入された諸費用の変更・返金は一切できません。
- 銀行振込の方は、申し込みの最後に表示される指定の口座にお振込ください。申込みごとに口座番号が異なりますので、**複数名での合算の振込はできません**。振込手数料は各自でご負担願います。
- 大会参加費と諸経費は必ず期日までに納入してください。参加費と諸経費の領収をもって、受付完了となりますので、期日までにご入金を確認できない場合は、申し込みは取消となります。

研究発表(ポスター)・自主シンポジウム企画の申し込み

参加申込時に、研究発表・自主シンポジウム企画の申し込みを行っていない場合、論文投稿ができません。研究発表・自主シンポジウム企画の論文投稿締切は、**5月30日(金)18:00**です。

自主シンポジウムの会場は大(90名)・中(56名)・小(36名)の3つの規模で用意しております。

会場は申し込み順(先着順)に希望を受け付けますので、参加申込時に希望会場を選択してください。なお、各規模の会場数に限りがあるため、ご希望に添えない場合もあります。また、**全ての会場が埋まった時点で申し込みを締め切らせていただきます**(110枠程度を用意できる予定です)。

発表形式 ※すべて現地での開催です

- 研究発表:ポスター発表(口頭発表はありません)
- 自主シンポジウム

発表資格

- 研究発表者の筆頭発表者、自主シンポジウムの企画者・司会者は、**申込締切日5月30日(金)の時点で**、日本特殊教育学会の正会員であり、学会年会費を納入済みであること。会費未納の場合は、学会の除名対象となる可能性、発表資格を失う可能性が生じます。
- 連名発表者、話題提供者・指定討論者は会員に限定しませんが、**大会参加の申し込みおよび諸費用の納入**が必要となります。

- 現在は非学会員で、これから入会をして発表申し込みをされる方は、5月17日(土)開催の理事会で入会承認を受ける必要があります。**必ず5月12日(月)午前中までに入会手続きを済ませてください。**入会手続きは、学会ホームページにてご確認ください。申し込みには入会承認後に発行される『会員ID(数字8桁)』が必要となります。

発表条件

- 研究発表(ポスター)は**1人1題**に限ります。ただし、連名発表者(共同発表者)については、この限りではありません。
- 同一グループによる連続発表は、**3題**までとします。
- 連名発表者(共同発表者)は、大会不参加(名前のみ記載)の場合であっても大会参加費の事前支払いが必要となります。大会参加申し込みの上、**5月30日(金)までに大会参加費の振込を完了**してください。連名取り消しの場合であっても大会参加費は返却いたしませんのでご注意ください。

自主シンポジウムの企画者へ

自主シンポジウムの企画は**1人1企画**に限ります。複数の自主シンポジウムの企画はできません。

研究発表(ポスター)の筆頭発表者、自主シンポジウムの企画者、司会者、話題提供者、指定討論者におけるご登壇合計回数は3回までに限ります。

* 登壇しない企画者(名前のみ記載)も、企画者として登録するとカウント対象となります。

* 学会および大会企画シンポジウムのご登壇、筆頭以外の研究発表は、カウント対象外です。

その他

- 大会開催後の自主シンポジウム企画者への開催報告の原稿依頼は、現在は行っておりません。
- 発表日時のご希望はお受けできません。

申し込み方法

- ① **申し込み方法**……大会ホームページより参加申込みを行ってください。申し込み完了後に、『参加受付番号』が付与されます。
- ② **費用の納入**……期日までに大会参加費および諸費用をお支払いください。
- ③ **論文原稿の投稿**……登録いただいたメールアドレスとパスワードでマイページにログインし、<投稿>から投稿画面にお進みください。

※論文原稿の投稿は、**自主シンポジウムは企画者が、研究発表(ポスター)は筆頭発表者が行ってください。**
連名発表者の方は論文の投稿は必要ありませんが、**参加申し込みの手続きは必要**です。

投稿締切

5月30日(金)18:00(時間厳守。これ以降は一切受け付けません。)

- 締切までに論文原稿の投稿がない場合は、取下げされたものとみなします。自主シンポジウム企画費および研究発表費は返却いたしません。
- 受付期間内は投稿内容の修正が可能です。

発表論文集原稿を作成・投稿するにあたっての注意

研究発表および自主シンポジウム(共通)

- 発表論文集は学術的文献として公表されます。内容を十分に吟味した原稿を期待します。
- 内容については、他学会等で公表していないオリジナルなものとしてください。
- 発表内容については 日本特殊教育学会の倫理綱領を遵守していることが必要です。

なお、提出原稿につきましては、倫理綱領並びに倫理規定を遵守しているかどうかを学会の研究倫理委員会でチェックした上で、発表の可否を判断いたします。特に下記のような倫理上の配慮や手続きが必要な研究については、発表論文集原稿の任意の箇所に、これらの配慮や手続きを行った旨を簡潔に記載してください。

- ・ 相手方の同意・協力を必要とする研究
- ・ 個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究
- ・ 生命倫理・安全対策に対する取組みを必要とする研究
- ・ 法令等に基づく手続き等を必要とする研究

また、事例等を発表する場合、本人・保護者・事例所属機関等への了解及び個人が特定されることのないよう個人情報の取扱いに十分な配慮をお願いいたします。例として、発表論文集原稿では対象者・対象機関等は仮名称(A児、B学校等)を用いる、支援や調査の期間を匿名化する(202x-1年～202x年等)等の配慮を行ってください。提出される資料には必ず「本人あるいは保護者、所属機関等の許可を得て掲載している」旨を明記し、発表時にも許可を得ている旨を口頭でご報告ください。

- 原則として、研究の目的、方法、結果、考察、結論の各項に分けて記述してください。
- 規定外の原稿で提出された場合および期日に遅れたものについては受付できません。
- 投稿用テンプレート(Word用)を大会ホームページからダウンロードして原稿を作成してください。
- **5月30日(金)18:00(時間厳守)までに投稿(アップロード)を完了してください。**期限までに論文原稿の投稿がない場合は、取下げされたものとみなします。
- これ以外の規定は、学会ホームページにある「(一社)日本特殊教育学会年次研究大会における研究発表に関する取扱い規定」を参照ください。

【一般社団法人 日本特殊教育学会倫理規定】

https://www.jase.jp/about/pdf/rinri_rule.pdf

【一般社団法人 日本特殊教育学会年次研究大会における研究発表に関する取扱い規定】

https://www.jase.jp/convention/pdf/presentation_rule_220227.pdf

- 申し込みの際には、下の表の区分に従って、希望する領域・部門をそれぞれ1つずつ選び、適当なキーワードを3語以内でご記入ください。領域・部門については各企画を配置する際の参考とします。

研究発表希望区分(※自主シンポジウムについても選択が必要です)

領域	A-1.教育(初等教育) A-2.教育(中等教育) A-3.教育(高等教育) A-4.教育(その他) B.生理 C.心理 D.医療・保健 E.福祉 F.キャリア G.その他
部門	1. 視覚障害 2. 聴覚障害 3. 知的障害 4. 肢体不自由 5. 病弱虚弱 6. 言語障害 7. 行動・情緒障害 8. 発達障害 9. 重度・重複障害 10. 矯正教育 11. 障害全般 12. ダイバーシティ 13. その他
キーワード (例)	教育原理 歴史 人権擁護 福祉制度 教育計画 乳幼児期 地域社会 知的発達 ASD ADHD SLD 生涯発達 神経科学 認知発達 言語獲得 支援技術 就労支援 運動・動作 人間関係 指導方法 ソーシャルサポート 教育評価 教育課程 授業分析 交流および共同学習 作業学習 教科学習 不登校

大会プログラム・発表論文集について

- 大会参加費には、大会プログラム(冊子)と発表論文集(PDF)が含まれています。
- 学部生を除く大会参加者には大会プログラム集(冊子)を事前発送いたします。
(学部生には PDF データで提供いたします)
- 発表論文集は PDF 形式で、大会ホームページからダウンロードできるようにいたします。
CD-ROM をご希望の方は、購入が可能です。希望者は参加申込時にお申込みください。購入者には、会場の受付でお渡しいたします。
- 学部生を除く大会参加者には大会プログラム集(冊子)を、名札を同封して事前発送いたします。

お問合せ先

参加申し込み・発表申し込み・原稿投稿に関するお問い合わせ

日本特殊教育学会第 63 回大会 運営事務局

〒650-0031 神戸市中央区東町 123-1 貿易ビル 4 階 株式会社コンファラボ内

TEL:050-5527-7192 (平日10:00-18:00、土日祝休業)

E-mail: jase.taikai@conf-lab.com

第63回大会ホームページ

<https://www.jase.jp/taikai63/>



よくあるお問い合わせ

Q. 請求書または領収書はもらえますか？

A. 受付システムのマイページから電子発行ができます。

Q. 数名分の参加費を一括で払えますか？

A. 申し訳ございませんが、できません。お申し込み者様おひとりずつに異なった口座番号を割り振られますので、個別にお振込みをお願いいたします。

Q. 申込者と違う名義で振込をしてしまいました。

A. 正しい口座にお振込みいただければ、名義が異なっても特定することができます。

Q. 臨床心理士の更新ポイントは取得できますか？

A. 当学会は資格更新制度の「関連学会での諸活動への参加(第3群)」として認められています。申請手続きおよび取得ポイント数等の詳細は、日本臨床心理士資格認定協会へお問合せください。

Q. 学校心理士の更新ポイントは取得できますか？

A. 当学会は学校心理士更新ポイント対象となる関連学会の大会・総会として認められています。申請手続きの詳細は、学校心理士認定運営機構へ直接お問合せください。

Q. オンラインで参加(発表)はできませんか？

A. 申し訳ありませんが、現地参加のみです。

Q. 非会員は発表できませんか？

A. 研究発表の筆頭者、自主シンポジウムの企画者・司会者は会員の方に限定しています。連名発表者、話題提供者、指定討論者は、大会参加申込み・参加費納入をしていただくと可能です。

Q. 発表日時の希望は聞いてもらえないのですか？

A. 例年同様に、ご希望に合わせた調整はいたしかねます。発表を予定される方は期間中のご予定を確保していただければ幸いです。

Q. 論文原稿を期日までに投稿できなかったらどうなりますか？研究発表費は返金されますか？

A. 締切までに論文原稿の投稿がない場合は、取下げされたものとみなし、返金はありません。

Q. 発表を取り下げしたいのですが？

A. 受付番号と理由を明記の上、運営事務局までメールでお届けください。なお、自主シンポジウム企画費および研究発表費は返却いたしませんのでご了承ください。

Q. 発表者が変更する場合、何か手続きはありますか？

A. 正会員の連名発表者が代理で発表することは可能です。必ず事前に運営事務局まで、メールにて変更の旨をお届けください。

その他のお問い合わせは、運営事務局までお問い合わせください。